

## 重度心身障がい者医療費助成制度の創設を求める意見書

重度心身障がい者医療費助成制度は、障がいのある人が地域で安心して生活できるよう医療を受けやすい環境をつくることにより、医療保健の向上と福祉の増進に大きな役割を果たしてきました。

しかし、現状では、自治体の財政状況等により助成対象や助成金額などサービスに格差が生じており、住んでいる地域にかかわらず障がいのある人が安心して等しく医療が受けられるよう国の責任において統一した基準を確立することが求められています。

よって、国におかれましては、重度心身障がい者を対象とした医療費助成制度を早期に創設するよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成25年3月25日

北海道江別市議会

提出先

内閣総理大臣

財務大臣

厚生労働大臣